

講演会等の後援及び生涯教育講座の指定承認を希望される方へ

当医師会では各種講演会や研究会などの主催、後援を通じて、医学の進歩・向上に寄与するとともに、会員の生涯教育の充実に向けて努力いたしております。講演会等に、多くの会員様に参加頂けるよう、出雲医師会行事予定表（月2回配布）やホームページ（izumo-med.or.jp/）へ掲載し、積極的に周知いたしておりますが、内容の確認、主催される各団体、メーカー様の公平性を期すために、名義使用に当たっては下記のとおり規定を設けております。

詳細を確認の上、申請いただきますよう、どうぞよろしくお願い致します。

- 開催に当たっては、下記2つを**同時**に申請ください。
 - ① 当医師会の「後援」の名義使用申請手続き → 「**学術講演・講習会后援申込書**」作成
 - ② 「日医生涯教育制度指定」申請手続き → 「**生涯教育申請用紙 様式1・様式2**」作成
（生涯教育申請用紙は島根県医師会 HP からダウンロードしてください。）
- 講演会の**タイトルに商品名や企業名**がある場合は、後援及び行事予定表への掲載をしません。また、出雲医師会としては島根県医師会生涯教育講座の指定申請を承認しません。
- 案内状（プログラム）に、日医生涯教育制度指定申請の単位数・カリキュラムコードをご記入ください。
例）島根県医師会生涯教育講座への指定申請中
日医生涯教育制度 ○単位（カリキュラムコード番号（○○）単位数、番号（○○）単位数○○
- **共催の名義使用は許可致しません。**（全ての講演会等に同等の対応をすることが困難であるため）

出雲医師会長 芦沢隆夫
同 担当理事 渡辺 浩・小阪真二

申請の流れ、注意事項

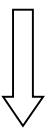
1. 開催日時を相談ください。（決定前に、必ず出雲医師会事務局で行事予定を確認してください。）

- 他の講演会との**同日開催**は、原則的に後援致しません。（参加できる環境を保証するため）

注1）ごく少数に限定された会も、日程が重ならないよう調整に努めてください。

ただし、参加対象医師会会員が重複しないなどの場合は検討させていただきます。

注2）既に各種会合・講演会等の開催が予定されている場合であっても、出雲医師会の主催する緊急やむを得ない会議等について、同時間帯に併行して行われる場合があることをご承知おきください。



2. 「学術講演・講習会后援申込書」を作成ください。

作成にあたっては、紹介者・担当理事・会長に『**講演内容（プログラム）**』『**生涯教育申請用紙 様式1・様式2**』を同時に提示してください。

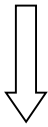
- 10. 「紹介者（出雲医師会会員）確認」の記入について

分野ごとに、担当の先生に**サイン（自署）**をもらってください。（後援是非の判断を頂きます。）

担当分野	担当の先生	担当分野	担当の先生
糖尿病関係、内分泌関係	嘉村 正徳	骨、整形関係	林 孝乾
循環器関係	秦 正	小児科関係	芦沢 隆夫
消化器関係	川角 博規	漢方関係	児玉 啓介
呼吸器・感染症関係	原 克之	認知症・精神科関係	高橋 幸男
神経内科、脳、パーキンソン関係	深田 倍行		

- 1 1. 「出雲医師会学術担当理事確認」の記入について
学術担当理事は、渡辺浩先生です。
【 出雲市武志町・わたなべこどもレディースクリニック TEL 30-8020 】
※ 面接し、サイン（自署）をもらってください。（後援是非を精査致します）

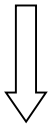
- 1 2. 「出雲医師会会長確認」について
出雲医師会会長は、芦沢隆夫先生です。
【 出雲市塩冶町・芦沢医院 TEL 22-8228 】
※ 面接し、サイン（自署）をもらってください。（後援承認の最終決定を致します）



3. 出雲医師会事務局へ書類を提出ください。

『学術講演・講習会后援申込書』『講演内容（プログラム）』『生涯教育申請用紙 様式1・様式2』の
3点を同時に事務局へご提出ください。

事務局で内容を確認後、『生涯教育申請用紙 様式1』に会長印を押印します。



4. 島根県医師会事務局へ書類を提出ください。

『生涯教育申請用紙 様式1・様式2』（会長印を押印済）に、講演内容（プログラ等）を添付して県医師会
へ申請してください。以降の生涯教育申請の流れは、県医師会の手順に従ってください。

(2024年8月)